

北海道美唄市において死亡野鳥(カラス)から A型鳥インフルエンザウイルス陽性を確認！

<事例>

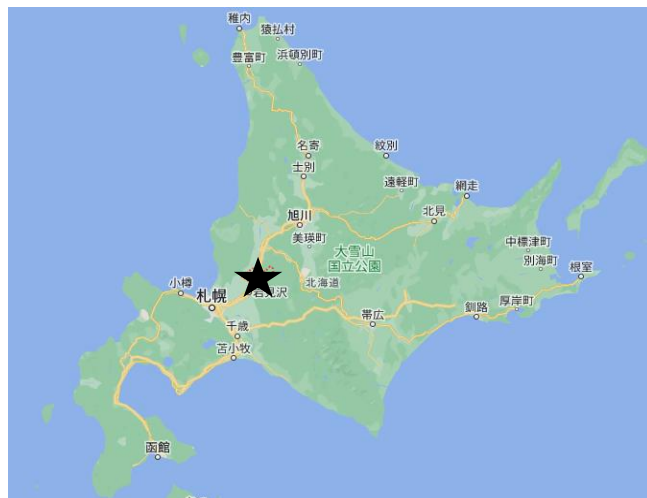
確認日：2023年10月4日

場所：北海道美唄市

動物種：ハシブトガラス

症例数：1（死亡）

※簡易検査で陽性が確認された段階であり、病原性は未確定のため高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認されたわけではありません。
今後検査予定です。



鳥インフルエンザの国内への侵入が始まっています！

至急、農場を守るための対策の徹底をお願いします！！

- ① 消毒・更衣前後の動線の交差や、鶏糞搬出等の従業員・外来業者などの衛生対策が不十分な事例が多く見られたことから、衛生管理区域・家きん舎内へウイルスを侵入させないため、動線の再確認とともに、全ての従業員・外来業者での衛生対策の徹底
- ② 野鳥・野生動物を近寄らせない対策
 - ・ 農場内の整理・整頓(カラス等を誘因するこぼれ餌の片付け、枝の剪定等)
 - ・ 堆肥農場内舎や鶏糞搬出口への防鳥ネット等の覆いの設置
 - ・ 家きん舎の隙間・侵入口の再点検等の徹底
 - ・ 野鳥避けのほか、入気口対策(フィルター、細霧装置等の設置等)の実施の検討

「2022年～2023年シーズンにおける高病原性鳥インフルエンザの発生に係る疫学調査報告書」より抜粋

異常があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします。

中濃家畜保健衛生所

TEL 0574-25-3111 FAX 0574-27-3092

閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてください。

つながらない場合は 0574-25-3484 へ。 土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています。